

◎ 第8回元気はつらつウォーク』を開催します！ ◎

長野県より助成をいただいで実施している元気づくり支援金事業の一環として、「第8回元気はつらつウォーク」を下記の日程で開催します。

今年度で元気づくり支援金事業が終了しますので、会員・利用者・家族をはじめ職員とその家族も含めて、多くの方々に参加していただきたくご案内します。

記、

- 1、日時 11月19日(日) 13:30～16:00
- 2、会場 木曾町文化交流センター 多目的ホール
- 3、参加費 初めての方500円(中学生以下は無料)
前回の参加者も無料です。
- 4、その他 (1) 当日、初めての参加者には万歩計を貸与します。
(2) 参加者全員、傷害保険に加入します。(主催者負担)
(3) 参加希望者は、11/17(金)までに、のぞみの里に申し込みください。

TEL 21-3131

9/28 第94回運営推進協議会開催

今回の運営推進協議会では、小規模多機能の外部評価の事業所自己評価の説明を行いました。次回の運営推進協議会で地域かかわりシートを中心に委員の皆さんから意見・要望等をいただき、具体的な改善計画をまとめていきたいと考えています。

当日の参加者及び質問・意見等の詳細・まとめについては、別紙の通りですので、ご一読ください。

10月の予定

- ・ 10/13(金) 10:30～ (多目的室他) 職員健康診断
- ・ 10/18(水) 10:30～ (1階フロアー) 手芸サークル
- ・ 10/19(木) 14:00～ (1・2階フロアー) リハビリ指導
- ・ 10/20(金) 13:30～ (多目的室) 元気サロン
- ・ 10/26(木) 13:30～ (事務室) NPO 法人上半期監査
- ・ 10/27(金) 10:00～ (1・2階フロアー) 傾聴ボラ

小規模多機能型居宅介護事業所は、利用する方のニーズに合わせて通い・訪問を中心に泊りを含め調整できますので、サービスを利用する・しないにかかわらず、ご相談は随時受け付けております。ぜひご一報ください。

電話 0264-21-3131 FAX 0264-21-3132

のぞみの里 ニュース

No.213

2023/10/13発行

編集/ 特定非営利活動法人 のぞみの里
住所/ 長野県木曾郡木曾町福島5569番地
TEL/ 0264-21-3131 fax/ 0264-21-3132
e-mail/nozominosato@circus.ocn.ne.jp

10/1現在
利用者数

●小規模多機能 29人 / 定員 29人 ◆地域福祉交流 6人 利用
●グループホーム 9人 / 定員 9人 ◆総合事業 0人 / 定員 9人

「監査」から見えてきたこと



監事の小松功です。少し自己紹介させてください。生まれは飯田市。天竜川を見下ろせる河岸段丘の一角。50年前木曾に移住するにあたって、母親から「なぜわざわざ山の中に行くのか」と反対され、当時木曾谷では当たり前の「会費制結婚式」にただ驚くばかりでした。親戚を乗せた大型バスが駅前から八沢を下っていくと、賑やかな商店街が見え「功が住む木曾は都会だ」という驚きの声を今でも思い出します。

趣味は写真撮影や花のプランター栽培。写真は木曾の四季を中心に撮っており、のぞみの里の多目的室にも飾らせていただいております。ぜひ、ご覧ください。

さて、本業の監事は年2回の監査に加え、理事会やイベントに参加するなど、いわゆる「参加型」。監査は会計関係の書類にとどまらず、業務についても行っています。最初の頃は、正直数字を目で追っていくのがやっと。もう一人のベテラン監事の方に随分助けられました。監査をやっていると気づかされたことがいくつかあります。

1つ目は、当然のことですが、のぞみの里が利用者さんを大切にしていることです。安心安全を第一に考え、利用者のニーズ(求めていること、要求)に合わせようと、職員の皆さんが頑張っていること。

2つ目は、ほんの1例ですが、物価高騰の中、利用者の食事の質を維持しようと職員自ら買い出しを行うなど、懸命に努力されている姿が数字に出ていました。

3つ目は、こうした職員さんの努力に報いるため、少しでも待遇改善に反映させようと知恵を絞っている事務局や理事の皆さんの存在です。

4つ目は、元気づくり支援金など活用しながら、うたごえ・新沼謙治ショー・ごぼう先生の講演・元気はつらつウォークなど多彩な取り組みを町民の皆さんも巻き込んで行っていることです。

5つ目は、上記のような活動の積み重ねが、のぞみの里の認知度を高め、結果としてグループホームや小規模多機能への利用が徐々に安定してきていることです。

最後に、今後の施設をめぐる課題について触れさせてください。それは、2025年には「団塊の世代」(1947～1949年生まれ、約800万人)が75歳以上の後期高齢者になることです。今の国の施策(政治)で進めば、社会保障、主に医療・介護などに大きな影響が出ることは確実です。当然、人手不足がいつそう顕著になるでしょう。こうしたとき、のぞみの里がどう乗り切ることができるか、今こそ真価が問われると思います。のぞみの里を持続可能な地域の施設にするためにどうしたらよいか、微力ではありますが、皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。どうかよろしくお願いします。

監事 小松 功



9/17 (日)に、敬老行事を行いました。



敬老会のイベントは十夢さんとコモ太君の「さる回し」でした。



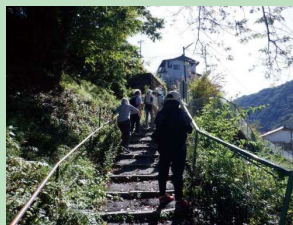
「よくできました!!」



日々の一コマ



出発前に皆で気合を入れてスタートです。

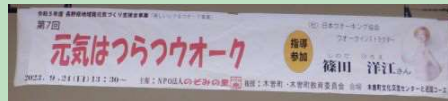


急坂も難なく越えられました。



レクコースも皆で楽しみました。

『第7回元気はつらつウォーク』を開催！
9/24(日)、夏のような暑い日差しを浴びて、『第7回元気はつらつウォーク』を開催いたしました。
5キロ、2キロ、レクコースに分かれて、参加者全員が暑さにも負けずに完歩し、一人一人が自分で決めた目標を達成いたしました。



手芸サークルの方にお手伝いいただき、出来上がった作品、色鮮やかで見事な出来栄ですね。



9月の元気サロンは、「おはぎ」づくりをして皆で食べました。



お誕生日おめでとう

3組の方それぞれのごちそうをいただき、楽しいひと時を過ごせたと喜んでいただきました。

